

様式2 令和4年度 学校運営協議会(コミュニティ・スクールくさつ)の実施報告および議事概要

1、日時・場所

	第1回学校運営協議会	第2回学校運営協議会	第3回学校運営協議会	第4回学校運営協議会
日 時	6月21日(火) 18時00分～19時40分	9月16日(金) 17時30分～19時15分	11月11日(金) 15時30分～17時00分	2月10日(金) 18時00分～19時30分
場 所	玉川中学校	玉川中学校	玉川中学校	玉川中学校

2、委員の出欠

名 前	会長 副会長	役 職 等	出 欠	出 欠	出 欠	出 欠
1 佐野 加代子		玉川中学校PTA会長	出席	出席	出席	出席
2 中野 宗城	会長	遺跡と萩の育む玉川まちづくり推進協議会	出席	出席	欠席	出席
3 古田 昌平	副会長	南笠東学区まちづくり協議会副会長	出席	出席	出席	出席
4 廣畑 諭		パナソニック株式会社アプライアンス社人事・総務センター総務部長一課主任	出席	欠席	欠席	欠席
5 布施 亮介		立命館大学総務部BKC地域連携課課長	出席	出席	出席	出席
6						
7						
8						

※名前に記されている印は、◎会長 ○副会長

名 前	役 職 等	出 欠	出 欠	出 欠	出 欠
1 江竜 眞司	校長	出席	出席	出席	出席
2 安東 雅恭	教頭	出席	出席	出席	出席
3 小嶋 延幸	教務主任	出席	出席	出席	出席
4					
5					

3、傍聴人の有無

傍聴人	0 人	傍聴人	0 人	傍聴人	0 人	傍聴人	0 人
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

4、議題および主な意見

基本理念	施策の基本方向・項目	市重点	学校重点	基本施策	第1回学校運営協議会	第2回学校運営協議会	第3回学校運営協議会	第4回学校運営協議会			
子どもが輝く教育のまち・出会いと学びのまち・くさつ	1豊かな心と健やかな体の育成	○	○	3 道徳教育・人権教育の推進	学校運営基本方針の承認について 主な意見 令和2、3年度には5つの重点項目を持って取り組んできたが、もう少し項目を絞り込むということから、令和4年度は、社会性や豊かな情操を育てるため、多くの経験を積ませること、ICTの活用、基礎学力の向上に特に注力していくことについて学校から説明した。委員から、承認を得た。	議題 基礎学力向上のための取組の充実 概要 学力学習状況調査の結果から見える学習面や生活面での課題について 主な意見 ・調査で「地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらう機会が少ない」と出ており、地域としては大学生なども活用して、幼いうちからのより一層の「子供の居場所づくり」に努めていく必要がある	議題 社会性や豊かな情操育てる教育の推進 概要 つながり学習および発表会の成果について 主な意見 つながり学習発表会において、発表者が全校生徒の前で発表することで、よりプレゼン力がついたり、学習内容がより深く浸透し、発展したりすると思われる。今後もそのような経験できる機会を増やしていく必要がある。	主な意見 ・不登校生の対応として、その生徒への十分な聞き取りやスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用など個に応じた対応がこれからはますます必要になってくると思う。 ・自己肯定感のアンケートでは、学校だけでなく、家でも行動に対して褒められる経験がないと数値的には上がらないのではないかと。 ・生徒アンケートで「学校へ行くのが楽しいか」の回答と学校経営の充実がリンクするものだと思う。 ・例年行われているつながり学習発表会については、学年が上がるにつれ、プレゼンテーションが素晴らしくなっている。この取り組みは、玉川中学校の強みだと思う。今後もぜひ継続してほしい。			
				4 いじめを根絶する取組の推進							
				5 健やかな体づくりの推進							
				6 社会性や豊かな情操育てる教育の推進							
				7 インクルーシブ教育の推進							
				8 ICTを活用した教育の推進							
				9 読書活動の推進							
				10 基礎学力向上のための取組の充実					基本施策番号( 15 )	基本施策番号( 4 )	基本施策番号( 15 )
				11 英語教育の推進					議題「地域の活力を生かした特色ある学校経営の推進」	議題 いじめを根絶する取組の推進	議題 地域の活力を生かした特色ある学校経営の推進
				12 教職員研修・研究活動の充実					概要 ・PTA組織について ・生徒の安全について	概要 いじめ認知件数は昨年度1学期と比較して増加した。	概要 地域協働校に関わる行事を昨年度よりは多く取り組み、コロナ禍前の状況に戻つつある。
	13 教職経験に応じた人材育成の推進	主な意見 ・PTAへの入会が全国的な課題となっている中で本校の現状についての質問があり、より一層PTA活動の必要性を感じてもらえるようなアピールが必要である。 ・通学路の危険個所の報告から地域での修繕の訴えと生徒への自転車安全運転の指導徹底について確認した。	主な意見 ・認知件数の増加はいじめの増加ではないのかという意見が出たが、学校としては、いじめの定義に則って、今まではトラブルで処理していたものもすべていじめとして認知し、指導をしている。そのため一時的に件数は上がるものの、長期的にはいじめの根絶につながると考えている。	主な意見 ・自治体の取り組みもコロナ禍前に少しづつ戻している中、住民の意識も徐々に前向きになり、活気が戻りつつある。学校においても同様で、生徒も昨年度より前向きに学習や活動に取り組んでいるように感じられる。十分に感染対策をとって継続して取り組みを進めてほしい。 ・生徒の活動の幅を広げるために協力したい。(地域の団体)							
	14 教職員の健康管理と働き方改革の推進										
	15 地域の活力を生かした特色ある学校経営の推進										
	16 教職員の指導体制・学校支援体制の充実										
	17 配慮を要する子どもへの支援体制の充実										
		4学校経営の充実	○	○		学校運営に関わって、学校と地域が思いを共有することができた。特に通学路の危険個所について情報共有することで、生徒の安全について、それぞれの立場での対応について確認ができ、学校、保護者、地域が生徒のために連携して取り組むことができる。今後も三者のコミュニケーションが必要である。	学校、地域、保護者の考えを互いに理解することができ、三者が歩調を合わせて、生徒のために取り組むことができる。今回の議案だけでなく、他の様々な項目についても、細かく確認していく必要がある。	つながり学習発表会に地域の方にも参加いただき、生徒の成長を目の当たりにしていただいたことで、学習や行事における体験活動の重要性や地域連携の必要性を十分に共有できた。今後取り組みが恒常化しないよう連携においての工夫が必要である。	保護者や地域から意見を受け、学校体制を整えていくことが重要だと考えられるが、逆に意見を出されないことにも焦点を当て、さらに子供たちのための学校運営が進められるよう取り組んでいくことも重要である。		
		成果および課題									